



おかげさまで85周年。  
感謝とともに。未来とともに。

# IWATE BANK NEWS LETTER



平成29年9月26日

株式会社 岩手銀行

## 二戸市との漆の林づくりパートナー協定の締結について

株式会社岩手銀行（頭取 田口幸雄）は二戸市（市長 藤原淳）と「漆の林づくりパートナー協定」を締結し、パートナー企業として漆の植栽や保全管理などの漆林づくりを行うこととなりましたのでお知らせいたします。

二戸市の漆の林づくりサポート事業は、二戸市が企業や団体自らが漆の植栽や管理を行う漆林づくりを支援することによって、特産である漆のPRや文化財の修理等に必要な漆の原料となる原木の確保を目的として新たにスタートさせた取組みで、当行はパートナー企業の第1号として協定を締結したものです。

なお、本件は、平成28年12月9日付で二戸市と締結した「地方創生の連携に関する協定書」の連携・協定内容のひとつである「二戸市総合計画の推進に関すること」に資するものであり、総合計画の中の政策のひとつである「漆などの地域特性を活かし豊かで活力に満ちた産業のまちづくり」を支援する取組みです。

弊行は今後も自治体が進める地方創生に対する取組みを積極的に支援しながら、地域経済の活性化に貢献してまいります。

### 記

#### 1. 協定の目的

パートナー企業および二戸市は、両者が協力して漆の林の整備、管理・保全活動を実施し、地域内における良好な漆資源を創造することを目的とする。

#### 2. 活動内容

対象漆林の漆の植栽・整備、保全管理

#### 3. 漆林の場所

二戸市下斗米字上野平地内の市有地（約1,000坪）

**岩手銀行**

## 4. 漆林の愛称

# いわぎん漆の郷<sup>さと</sup>

IWAGIN URUSHI NO SATO

命名につきましては、国内生産量第1位を誇る二戸市を漆の「ふるさと」に例えて、「ふるさと」の漆林から植樹や保全活動などを通じて、浄法寺漆の存在や素晴らしさを全国や世界に向けて発信したいという思いを込めました。

ロゴの「漆」の部分の色は浄法寺塗に多く見られる「濃い朱色」としました。また、他の部分につきましては、当行のコーポレートカラーが緑であること、また、ふるさとの自然を表す意味で「緑」としました。

## 5. 今後の活動

第1回目の活動として11月に地元の中学生と一緒に漆の植栽を行う予定です。

## 6. 協定締結日

平成29年9月25日（月） ※同日、二戸市役所において、調印式を開催しました。



以上

<本件に関するお問い合わせ先>

岩手銀行 総合企画部 広報CSR室 小巖 TEL019-624-8212  
 " 法人戦略部 公務・地方創生室 山崎 TEL019-624-8742